P86 方程式の解き方

「等式の性質言えますか・・・・?」 「等式の性質を使って方程式を解いていきましょう。」 「そして、そのときの**式の変わり方**に気をつけましょう。」

ひろげよう「ひろげようを読んでください。」

$$4 \times -1 = 9 \cdot \cdot \cdot \cdot (1)$$

左のお皿に 4x-15 右のお皿に 9 がのっています。 左のお皿に x だけにしたいんです。「何が邪魔ですか?」

-15を消しましょう。「両辺に15を足しましょう」

移項

$$4 \times -1 5 + 15 = 9 + 15$$

-15+15は0ですよね。

$$4 x = 9 + 1 5 \cdot \cdot \cdot \cdot 2$$

4 x = 2 4

左のお皿に4xがのっています。「両辺を4でわる」

$$x = 6$$

さて、ここで①から②に変わった様子に注目しましょう。

まるで、-15という項が符号が変わって反対の辺に移ったように見えます。

移項といいます。

こういうことをやっていいんです。さっそく、やりましょう。

例1 3x + 20 = 5「+20を移項して」 3x = 5 - 203x = -15

x = -5 じやまものは向こうへ移項 と覚えてください。問

- 1 (1) は一緒にやりましょう。
- (1) 5x + 8 = 23+ 8を移項して 5x = 23 - 85x = 15x = 3
- (2) (3) (4) やってみましょう。
- (2) $6 \times -5 = -17$ $6 \times = -17 + 5$ $6 \times = -12$ x = -2
- (3) -2 x + 3 = 5 -2 x = 5 - 3 -2 x = 2x = -1
- (4) -4 x + 1 9 = 1 1 -4 x = 1 1 1 9 -4 x = -8 x = 2
- 例2 例2を問題の式だけ読んでください。

$$8 x = 5 x - 2 1$$

「さて、じゃまな項はどれですか」「5x」「5xを移項しましょう

$$8 x - 5 x = -2 1$$

 $3 x = -2 1$
 $x = -7$

- 問2 (1) は一緒にやりましょう。
- (1) 10 = 6 = -8 10 = -8 4 = -8x = -2

- (2) (3) (4) やってみましょう。
- (2) 3 x = 5 x 1 4 3 x - 5 x = -1 4 -2 x = -1 4x = 7
- (3) 4 = 50 6 = x 4 = 4 = 50 10 = 5010 = 50
- (4) -8 x = 3 5 x -8 x + 5 x = 3 -3 x = 3x = -1